Creative Enzymes®

ネイティブヒトウロキナーゼ

Cat. No. PHAM-262

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ウロキナーゼはセリンプロテアーゼ（EC 3.4.21.73）です。ウロキナーゼはもともとヒトの尿から分離されましたが、血流や細胞外マトリックスなど、いくつかの生理的な場所に存在します。主な生理的基質はプラスミノーゲンで、これはセリンプロテアーゼプラスミンの不活性型（ジモゲン）です。プラスミンの活性化は、血栓溶解または細胞外マトリックスの分解に関与するプロテオリシスカスケードを引き起こします。これにより、ウロキナーゼは血管疾患や癌に関連付けられます。
別名	ウロキナーゼ; EC 3.4.21.73; ウロキナーゼ型プラスミノーゲンアクチベーター; uPA; U-プラスミノーゲンアクチベーター; 細胞プラスミノーゲンアクチベーター; 尿プラスミノーゲンアクチベーター

製品情報

種	人間
由来	人間の尿
形態	1 mLの50 mM Tris-HCl（pH 7.4）、100 mM NaCl、0.1% PEG 6000、200 mM マンニトールから凍結乾燥されました。
EC番号	EC 3.4.21.73
CAS登□番号	9039-53-6
純度	SDS電気泳動による純度 ≧ 95 %
活性	> 500 ユニット/mg タンパク質
代謝□路	ATF-2転写因子ネットワーク、特定の生物系; 血液凝固カスケード、特定の生物系; 補体および凝固カスケード、特定の生物系。
機能	タンパク質結合; セリン型エンドペプチダーゼ活性。
単位定義	1ユニットは、37°CでpH 7.5の条件下で、α-カゼインからの過塩素酸可溶性生成物を測定する際に、1 cmの光路で1.0のΔA275を生成するプラスミノーゲンの量を活性化します。